

領域会議

4月24日から26日の3日間、姫路で開催された学術変革領域研究(A)の領域会議に徳永研究室から3名の研究者が参加しました。

徳永所員は超量子極限状態における磁場誘起絶縁化現象に関して、近藤助教は層状ディラック電子系物質の多層量子ホール状態における今後の進展に関して、それぞれ口頭発表を行いました。

M2の花井氏は反強磁性トポロジカル絶縁体として知られているNdBiという物質で観測した、磁場による結晶軸変換現象と多段のメタ磁性転移についてポスター発表を行っています。

この領域にも、新しい公募研究所が加わり、今後一層共同研究が発展しそうです。研究の発展にご期待ください。